

平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年2月2日

上場会社名 西日本鉄道株式会社 上場取引所 東・福  
 コード番号 9031 URL <http://www.nishitetsu.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 倉富 純男  
 問合せ先責任者 (役職名) 総務広報部広報課長 (氏名) 三島 二郎 (TEL) 092-734-1217  
 四半期報告書提出予定日 平成29年2月7日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績(平成28年4月1日~平成28年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	259,645	△2.5	14,957	△16.9	14,733	△16.6	10,271	△15.2
28年3月期第3四半期	266,331	1.9	17,989	38.7	17,669	39.2	12,116	47.3

(注) 包括利益 29年3月期第3四半期 11,708百万円(△5.4%) 28年3月期第3四半期 12,376百万円(7.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	26.03	25.93
28年3月期第3四半期	30.68	30.56

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第3四半期	492,317	159,013	31.6
28年3月期	491,675	150,902	30.0

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 155,628百万円 28年3月期 147,424百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	3.50	—	3.50	7.00
29年3月期	—	3.50	—		
29年3月期(予想)				3.50	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日~平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	356,000	△1.5	17,000	△27.2	16,200	△28.3	10,500	△30.9	26.60

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

29年3月期3Q	396,800,930株	28年3月期	396,800,930株
29年3月期3Q	2,558,659株	28年3月期	1,925,756株
29年3月期3Q	394,558,878株	28年3月期3Q	394,909,001株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

(注) 自己株式数については、役員向け株式給付信託に残存する当社株式(29年3月期3Q:633,000株)を含めて記載しています。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(2) 追加情報	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	10
4. 補足情報	11
(1) セグメント別損益概況	11
(2) 数量等(連結)	12

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、雇用情勢の改善が続いていること等により、緩やかな回復基調にあるものの、海外の政治・経済の不確実性の高まりや為替相場の不安定さ等、先行き不透明な状況で推移しました。また、九州の観光等に大きな影響を与えた平成28年熊本地震については、現在、復興に向けた取組みが進んでおります。

当第3四半期連結累計期間の営業収益は2,596億4千5百万円（前年同期比 2.5%減）、営業利益は149億5千7百万円（前年同期比 16.9%減）、経常利益は147億3千3百万円（前年同期比 16.6%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は102億7千1百万円（前年同期比 15.2%減）となりました。

各セグメントの業績は次のとおりです。

## (運輸業)

バス事業で、平成28年熊本地震の影響による高速バスや貸切バスの減収等により、運輸業の営業収益は650億2千8百万円（前年同期比 0.9%減）、営業利益は56億2百万円（前年同期比 14.4%減）となりました。

なお、旅客人員は鉄道事業で 0.0%増（前年同期比）、バス事業（乗合）で 0.3%減（前年同期比）となりました。

## (不動産業)

住宅事業で、「グレースシアシティ川崎大師河原」や「アイタワー」等のマンションの販売戸数の増加等により、不動産業の営業収益は383億2千2百万円（前年同期比 1.8%増）、営業利益は、賃貸事業での「毎日福岡会館」取得関連費用の発生や、住宅事業での販売コストの増加等により56億3千5百万円（前年同期比 14.3%減）となりました。

なお、分譲販売区画数は304区画（前年同期比 14区画減）となりました。

## (流通業)

ストア事業で、「レガネット美鈴の杜」（平成27年8月開店）や「レガネットマルシェ三苦」（平成28年6月開店）等の新規店舗や、前期に建替・改装した店舗の寄与等により、流通業の営業収益は627億6千7百万円（前年同期比 2.4%増）、営業利益は9億7百万円（前年同期比 6.3%増）となりました。

## (物流業)

国際物流事業で、海外子会社での為替変動による円換算額の減少や、売上単価の下落等により、物流業の営業収益は569億9千6百万円（前年同期比 12.1%減）、営業利益は14億9千6百万円（前年同期比 21.8%減）となりました。

なお、国際貨物取扱高は航空輸出で 2.1%増（前年同期比）、航空輸入で 3.3%増（前年同期比）、海運輸出で 11.3%増（前年同期比）、海運輸入で 2.6%増（前年同期比）となりました。

## (レジャー・サービス業)

ホテル事業で、前期に開業した「ソラリア西鉄ホテルソウル明洞」の寄与や客室単価の上昇等により、レジャー・サービス業の営業収益は296億8千2百万円（前年同期比 3.5%増）、営業利益は、旅行事業での海外旅行取扱高の減少等により14億7千8百万円（前年同期比 7.7%減）となりました。

## (その他)

建設関連事業での受注減等により、その他の営業収益は288億7百万円（前年同期比 8.0%減）、営業利益は、車両整備関連事業での粗利の増加等により2億8千9百万円（前年同期比 161.8%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産は、現金及び預金や受取手形及び売掛金が減少した一方で、販売土地及び建物や有形固定資産の増加等により、前連結会計年度末に比べ6億4千1百万円増加し、4,923億1千7百万円となりました。

負債は、支払手形及び買掛金の減少等により、前連結会計年度末に比べ74億6千9百万円減少し、3,333億3百万円となりました。

純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上等による利益剰余金の増加等により、前連結会計年度末に比べ81億1千万円増加し、1,590億1千3百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成28年11月4日公表の内容から変更はありません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

## (1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

## 会計方針の変更

## (減価償却方法の変更)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間より適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しています。

なお、当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微です。

## (2) 追加情報

## (役員向け株式報酬制度について)

当社は、平成28年6月29日開催の第176期定時株主総会決議に基づき、監査等委員でない取締役(社外取締役を除く。)及び社長執行役員以下の上席執行役員(以下「取締役等」という。)を対象とした役員向け株式報酬制度を導入しています。

## ①取引の概要

本制度では、役員報酬BIP信託と称される仕組みを採用しています。これは、信託が取得した当社株式及び当社株式の換価処分金相当額の金銭を役位や業績目標の達成度に応じて、原則として取締役等の退任時に交付及び給付するものです。

## ②信託に残存する自社の株式

信託に残存する自社の株式を、信託における帳簿価額(付随する費用の金額を除く。)により、四半期連結貸借対照表の純資産の部に自己株式として計上しています。当第3四半期連結会計期間末における当該自己株式の帳簿価額及び株式数は、326百万円及び633,000株です。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	38,415	27,750
受取手形及び売掛金	38,178	28,401
販売土地及び建物	26,127	35,534
商品及び製品	3,791	4,726
仕掛品	799	2,066
原材料及び貯蔵品	1,968	2,020
繰延税金資産	3,080	1,400
その他	5,058	5,716
貸倒引当金	△237	△240
流動資産合計	117,182	107,375
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	169,349	165,201
機械装置及び運搬具(純額)	19,509	18,119
土地	101,729	105,583
建設仮勘定	29,335	38,666
その他(純額)	8,267	8,082
有形固定資産合計	328,191	335,654
無形固定資産		
のれん	216	683
その他	4,096	3,628
無形固定資産合計	4,312	4,312
投資その他の資産		
投資有価証券	26,730	29,666
退職給付に係る資産	1,978	2,312
繰延税金資産	6,956	5,769
その他	6,794	7,792
貸倒引当金	△469	△566
投資その他の資産合計	41,989	44,974
固定資産合計	374,493	384,941
資産合計	491,675	492,317

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	41,113	34,465
短期借入金	37,017	37,490
1年内償還予定の社債	8,000	8,000
未払消費税等	2,704	2,266
未払法人税等	4,638	398
前受金	22,337	25,724
賞与引当金	5,534	2,167
その他の引当金	137	184
その他	21,799	25,333
流動負債合計	143,282	136,030
固定負債		
社債	58,000	60,000
長期借入金	86,199	82,363
繰延税金負債	1,002	1,129
その他の引当金	470	468
退職給付に係る負債	24,599	24,327
長期預り保証金	24,356	24,389
その他	2,862	4,596
固定負債合計	197,490	197,273
負債合計	340,772	333,303
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	26,157	26,157
資本剰余金	12,903	12,667
利益剰余金	104,205	111,627
自己株式	△715	△1,045
株主資本合計	142,551	149,406
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,246	9,630
繰延ヘッジ損益	△31	3
為替換算調整勘定	735	△1,144
退職給付に係る調整累計額	△3,077	△2,268
その他の包括利益累計額合計	4,873	6,221
新株予約権	479	497
非支配株主持分	2,998	2,888
純資産合計	150,902	159,013
負債純資産合計	491,675	492,317



## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
営業収益	266,331	259,645
営業費		
運輸業等営業費及び売上原価	227,678	222,690
販売費及び一般管理費	20,663	21,997
営業費合計	248,342	244,688
営業利益	17,989	14,957
営業外収益		
受取利息	22	25
受取配当金	630	629
持分法による投資利益	234	124
雑収入	700	689
営業外収益合計	1,588	1,469
営業外費用		
支払利息	1,637	1,355
雑支出	270	337
営業外費用合計	1,908	1,693
経常利益	17,669	14,733
特別利益		
固定資産売却益	124	559
受託工事金受入額	383	120
工事負担金等受入額	268	592
投資有価証券売却益	—	498
独禁法関連支払和解金一部返戻	1,189	—
その他	86	273
特別利益合計	2,053	2,046
特別損失		
固定資産圧縮損	681	681
固定資産除却損	280	176
減損損失	0	123
その他	118	55
特別損失合計	1,080	1,036
税金等調整前四半期純利益	18,642	15,742
法人税、住民税及び事業税	4,374	3,608
法人税等調整額	1,830	1,591
法人税等合計	6,205	5,200
四半期純利益	12,437	10,542
非支配株主に帰属する四半期純利益	320	271
親会社株主に帰属する四半期純利益	12,116	10,271

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
四半期純利益	12,437	10,542
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	198	2,386
繰延ヘッジ損益	△16	35
為替換算調整勘定	△386	△1,993
退職給付に係る調整額	182	809
持分法適用会社に対する持分相当額	△37	△70
その他の包括利益合計	△61	1,165
四半期包括利益	12,376	11,708
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	12,175	11,619
非支配株主に係る四半期包括利益	200	88

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注)	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	運輸業	不動産業	流通業	物流業	レジャー・ サービス業	計			
営業収益	65,609	37,640	61,325	64,830	28,689	258,095	31,321	△23,085	266,331
セグメント利益	6,547	6,573	853	1,913	1,600	17,488	110	390	17,989

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ICカード事業、車両整備関連事業、建設関連事業及び金属リサイクル事業を含んでいます。

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	17,488
「その他」の区分の利益	110
セグメント間取引消去	934
全社費用(注)	△544
四半期連結損益計算書の営業利益	17,989

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない親会社の管理費です。

当第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注)	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	運輸業	不動産業	流通業	物流業	レジャー・ サービス業	計			
営業収益	65,028	38,322	62,767	56,996	29,682	252,798	28,807	△21,959	259,645
セグメント利益	5,602	5,635	907	1,496	1,478	15,119	289	△452	14,957

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ICカード事業、車両整備関連事業、建設関連事業及び金属リサイクル事業を含んでいます。

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	15,119
「その他」の区分の利益	289
セグメント間取引消去	375
全社費用(注)	△828
四半期連結損益計算書の営業利益	14,957

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない親会社の管理費です。

## 4. 補足情報

## (1)セグメント別損益概況

(第3四半期連結業績)

(単位:百万円、単位未満は切捨て)

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減額	増減率(%)
営業収益				
運輸業	65,609	65,028	△ 581	△ 0.9
不動産業	37,640	38,322	682	1.8
流通業	61,325	62,767	1,442	2.4
物流業	64,830	56,996	△ 7,833	△ 12.1
レジャー・サービス業	28,689	29,682	992	3.5
小計	258,095	252,798	△ 5,297	△ 2.1
その他	31,321	28,807	△ 2,514	△ 8.0
調整額	△ 23,085	△ 21,959	1,126	-
合計	266,331	259,645	△ 6,685	△ 2.5
営業利益				
運輸業	6,547	5,602	△ 945	△ 14.4
不動産業	6,573	5,635	△ 937	△ 14.3
流通業	853	907	54	6.3
物流業	1,913	1,496	△ 416	△ 21.8
レジャー・サービス業	1,600	1,478	△ 122	△ 7.7
小計	17,488	15,119	△ 2,368	△ 13.5
その他	110	289	178	161.8
調整額	390	△ 452	△ 842	-
合計	17,989	14,957	△ 3,032	△ 16.9

## (2)数量等(連結)

## ①鉄道旅客人員・旅客収入(運輸業)

	単位	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減	増減率(%)
旅客人員	千人	80,675	80,714	39	0.0
定期外	千人	36,085	35,929	△ 156	△ 0.4
定期	千人	44,590	44,785	195	0.4
旅客収入	百万円	15,751	15,696	△ 55	△ 0.4
定期外	百万円	9,798	9,734	△ 63	△ 0.7
定期	百万円	5,953	5,961	8	0.1

## ②乗合バス旅客人員・旅客収入(運輸業)

		前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減	増減率(%)
旅客人員	千人	204,814	204,287	△ 527	△ 0.3
定期外	千人	113,108	112,317	△ 791	△ 0.7
一般	千人	107,749	107,178	△ 571	△ 0.5
高速	千人	5,359	5,139	△ 220	△ 4.1
定期	千人	91,706	91,970	264	0.3
旅客収入	百万円	37,065	36,693	△ 371	△ 1.0
定期外	百万円	27,297	26,885	△ 412	△ 1.5
一般	百万円	20,576	20,520	△ 55	△ 0.3
高速	百万円	6,720	6,364	△ 356	△ 5.3
定期	百万円	9,768	9,808	40	0.4

## ③分譲販売区画数(不動産業)

		前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減	増減率(%)
分譲販売区画数	区画	318	304	△ 14	△ 4.4
マンション	戸	142	160	18	12.7
戸建	区画	157	121	△ 36	△ 22.9
リノベーション	戸	19	23	4	21.1

## ④国際貨物取扱高(物流業)

		前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減	増減率(%)
航空輸出	千トン	92	94	1	2.1
航空輸入	千件	282	291	9	3.3
海運輸出	千TEU	43	48	4	11.3
海運輸入	千TEU	58	59	1	2.6